

# ソフト系IT業界の実態調査

## 報告書(第11回)

令和元年 9月

一般社団法人 島根県情報産業協会  
しまねソフト産業ビジネス研究会

## はじめに

平素は情報産業の発展に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

島根県では平成 19 年度からソフト系 IT 産業の支援を強化されてきており、今年度におきましても厳しい財政状況の中、情報産業の振興を推進していただいております。お陰様で県内情報産業の人材育成や県外ビジネスの推進、Ruby 開発推進などにおいて数々の成果が上がってきております。

その効果の検証をも兼ねて、今年も県内のソフト系 IT 関連従事者数などの実態調査を実施いたしました。島根県情報産業協会・しまねソフト産業ビジネス研究会の会員を含む県内ソフト系 IT 企業 78 社にアンケート調査を依頼し、このうち 78 社(ソフト系 IT 企業 76 社)から回答を得ましたのでご報告申し上げます。

### 令和元年度 調査結果(概要)

- ・ソフト系 IT 企業従事者数(県内分) **1,526** 名 (前年 1,441 名: 105.9%、前々年 1,381 名)
- ・売上額(ソフト系 IT 企業) **24,431** 百万円 (前年 23,066 百万円: 105.9%、前々年 23,043 百万円)
- ・経常利益(ソフト系 IT 企業) **1,391** 百万円 (前年 1,318 百万円: 105.5%、前々年 1,375 百万円)
- ・Ruby エンジニア(全回答社) **448** 名 (前年 394 名: 113.7%、前々年 369 名)
- ・Ruby 開発売上(全回答社) **1,651** 百万円 (前年 1,630 百万円: 101.3%、前々年 1,029 百万円)

令和元年度調査では売上額が 5.9%増加の 244 億円と大幅に増加しました。経常利益は、5.5%増加し、13 億円となりました。

売上・経常利益ともに調査開始以来の最高額を更新しました。旺盛な IT 投資需要を背景にしながら、改元や消費税率の変更が予定されたこと、また、令和2年1月に Windows7 のアップデート終了が予定されたことから、システム改修の特需があったと考えられます。

県内 IT 従事者数は 85 名増加の 1,526 名となりました。引き続き右肩上がりの増加となっております。

調査開始以来の最高値を引き続き更新となりました。

H27 年度調査から行っている IT エンジニアの不足状況については、8割を超える企業が不足を感じており、その数は、システムエンジニア 168 名、プログラマー145 名となります。不足を訴える企業は、県内企業 40 社、県外企業 21 社であり、回答企業に占めるその割合は、県内本社では 83%、県外本社では 75%です。県外企業の県内進出の要因のひとつに人材確保があげられますが、県内企業もまた人材確保が引き続き切実な課題となっております。

県内ソフト系 IT 企業が今後の更なる安定成長を図り、有能な県内若年労働者の雇用の場を確保する為にも、引き続き「IT 産業振興策」の継続が必要と考えております。成長性の高い情報産業が県内の主要産業として一翼を担うべく、協会挙げて推進してまいりますので、引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

令和元年 9 月  
一般社団法人 島根県情報産業協会  
会長 吉岡 宏

# 令和元年度ソフト系 IT 業界の実態調査報告書

## 目次

はじめに

<b>1. 調査の概要</b> .....	1
<b>1-1 調査目的</b>	
<b>1-2 調査内容</b>	
(1) 調査対象と調査方法	
(2) 調査項目	
(2)-1 IT 従事者数	
(2)-2 売上高	
(2)-3 Ruby 関連調査	
<b>1-3 回収状況</b>	
<b>2. 調査結果</b>	
<b>2-1 回答企業の属性</b> .....	2
(1) 本社所在地及び県外事業所展開構成	
(2) IT 従事者数別構成	
(3) 売上高別構成	
<b>2-2 業績分析</b>	
(1) IT 従事者数推移.....	3
a) 従事者数推移	
b) 個別企業県内従事者数の増減	
c) 不足している IT 従事者数	
(2) 売上高推移.....	5
a) 売上推移	
b) 経常利益推移	
c) 売上の動向	
(3) Ruby 関連.....	7
a) Ruby エンジニア数推移	
b) Ruby アソシエーション認定技術者数推移	
c) システム開発件数	
d) Ruby 開発売上額	
(4) 情報処理技術者数.....	9
(5) IT 関連施策への提言や協会活動、資格取得に関する要望、その他...	10
<b>3. 調査結果集計表</b> .....	12
<b>4. 回答企業一覧と参加団体</b> .....	14

# 1. 調査の概要

## 1-1 調査目的

島根県からソフト系 IT 産業に特別の支援を頂いており、その直接的あるいは間接的な効果を測定し、今後の更なるソフト系 IT 産業支援に役立てて頂くと共に、我々自身の経営方針・経営戦略に役立てる。

## 1-2 調査内容

### 調査対象と調査方法

(一社)島根県情報産業協会及びしまねソフト産業ビジネス研究会の全会員、その他県内 IT 企業の一部、県内ソフト系 IT 企業 78 社を対象とした。

対象企業に調査票を送付し、対象企業内で記入の後、メールにより回収した。今年度は、従業者数等については 4 月末、売上等については 7 月を報告締切と 2 回に分けて調査実施した。

なお、本調査報告でソフト系 IT 企業とは、産業分類上の情報サービス業及びインターネット付随サービス業と定義する。以下、調査報告の対象は特に言及する部分を除きソフト系 IT 企業の数値を掲げる。

### (1) 調査項目

#### (2)-1 IT従事者数(正社員、非正規雇用者、派遣従事者別)

- a) 島根県内企業の県内 IT 従事者数及び県外事業所 IT 従事者数
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所における IT 従事者数

#### (2)-2 売上高等

- a) 島根県内企業の売上高及び経常利益
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所における売上高及び経常利益

#### (2)-3 Ruby 関連調査

- 1 Ruby エンジニア数
- 2 Ruby アソシエーション認定技術者数
- 3 Ruby システム開発件数・売上額

#### (2)-4 情報処理技術者数(国家試験)

#### (2)-5 資格取得に関するその他・要望

#### (2)-6 IT 関連施策への提言や協会活動、資格取得に関する要望、その他

### (3) 期間

#### (3)-1 対象期間

- a) 売上等の決算関係数値は、調査時点での直近の決算数値
- b) IT 従事者数については 4 月 1 日現在の数値

#### (3)-2 調査期間 平成31年4月～令和元年8月

## 1-3 回収状況 回収件数 78 社 (新規回答社 2 社、回収率 100%)

## 2. 調査結果

### 2-1 回答企業の属性

#### (1) 本社所在地及び県外事業所展開構成

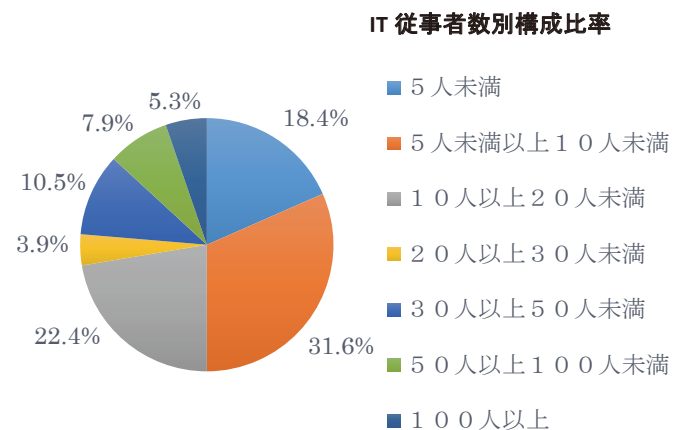
本調査のソフト系 IT 企業の有効回答 76 社のうち、令和元年度調査の県内本社企業は 48 社。そのうち県外への事業所展開企業は、24 社。

年 度	県内企業数(県外展開企業数)	進出企業数(従事者数)	合計
H29 年度調査	46 社(23 社)	25 社(158 名)	71 社
H30 年度調査	46 社(24 社)	28 社(210 名)	74 社
<b>R1 年度調査</b>	<b>48 社(24 社)</b>	<b>28 社(231 名)</b>	<b>76 社</b>

#### (2) IT 従事者数別構成

10 人未満の企業数が 50%を占める。従業員 30 名以上の企業は 18 社で、これらの企業の従事者数は IT 従事者総数の 76.5%を占める。

カテゴリー	社数(社)	構成比 (%)
5 人未満	14	18.4%
5 人～9 人	24	31.6%
10 人～19 人	17	22.4%
20 人～29 人	3	3.9%
30 人～49 人	8	10.5%
50 人～99 人	6	7.9%
100 人以上	4	5.3%
合計	76 社	100%

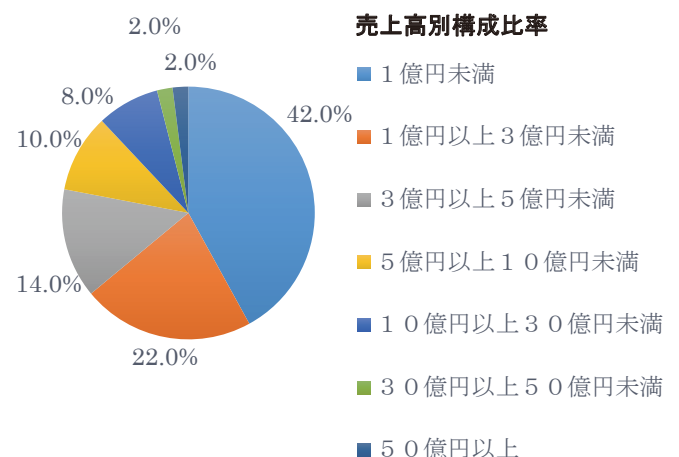


#### (3) 売上高別構成 (令和元年度調査)

有効回答 50 社の売上高別構成は、1 億円未満がもっとも多く 21 社で 42.0%を占める。

10 億円以上の会社は 6 社(50 社の 12.0%)。その売上が 65.2%を占める。

カテゴリー	社数(社)	構成比 (%)
1 億円未満	21	42.0%
1 億～3 億円未満	11	22.0%
3 億～5 億円未満	7	14.0%
5 億～10 億円未満	5	10.0%
10 億～30 億円未満	4	8.0%
30 億～50 億円未満	1	2.0%
50 億以上	1	2.0%
合計	50 社	100%



## 2-2 業績分析

### (1) IT 従事者数推移

#### a) IT 従事者数推移

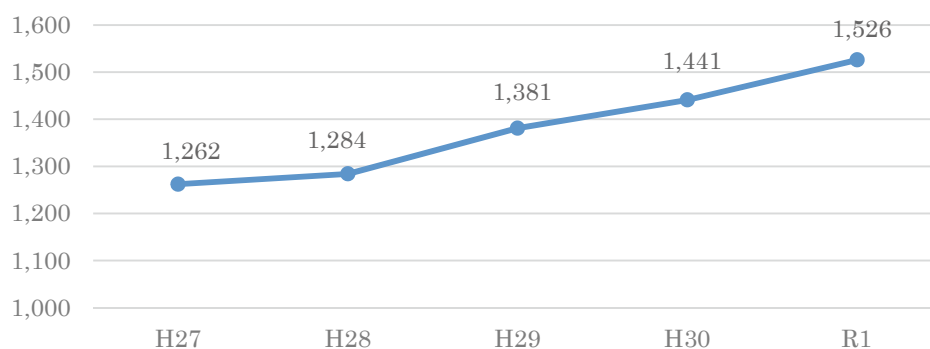
- ・令和元年度調査(平成 31 年 4 月 1 日現在)従事者数は、県内で従事する者が 85 名増加した。
- ・県内本社企業で 64 名増加し、県内本社企業で県内従事者が 21 名増加している。
- ・県内本社企業の県外従事者数は、14 名増加の 698 名となった。

	H29 年度調査		H30 年度調査		R1 年度調査	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
小計	1,381	704	1,441	684	1,526	698
合計	2,085 名		2,125 名		2,224 名	

※県内: 県内に本社を置く企業の県内勤務者と進出企業の県内勤務者の合計

※県外: 県内に本社を置く企業の県外事業所に勤務する従事者の総数

県内IT従事者数推移 年度は調査年度

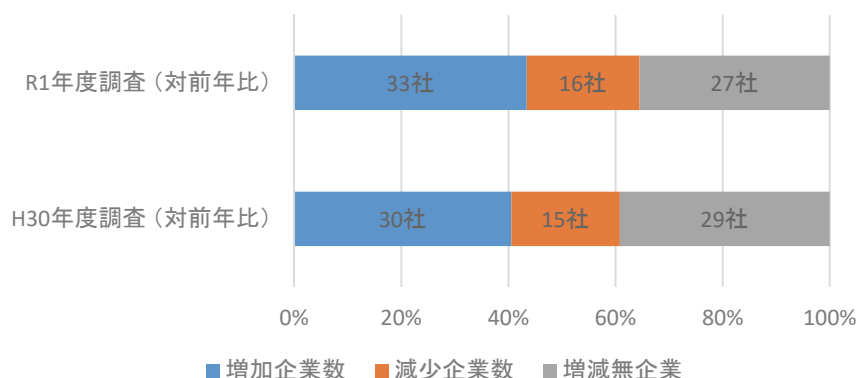


#### b) 個別企業県内従事者数の増減

- ・令和元年度調査県内従事者数が、前年に対し増加した企業数は、33 社。減少企業数は 16 社。有効回答社構成比で見ると増加した企業は 2.9 ポイント増の 43.4%。一方減少した企業は 0.8 ポイント増の 21.1%である。
- ・ソフト系 IT 企業 76 社の 1 社あたり県内 IT 従事者数の中央値は 9.0 人である

	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
H30 年度調査従事者数(前年比較)	30 社	15 社	29 社	74 社
R1 年度調査従事者数(前年比較)	33 社	16 社	27 社	76 社

個別企業従事者数の増減



### c)不足している IT 従事者数

- ・IT 技術者（システムエンジニア・プログラマー）が不足していると感じている IT 企業は 県内本社で 83%、県外本社で 75%
- ・県内本社企業、県外本社企業ともに不足を感じている企業の割合は増加したが、県内本社企業でより不足を訴える傾向が強まっている。

区分		SE①	P②	①or②	有効回答	割合	
全社	社数	55	47	63	78	80.8%	
	不足数	170	146	316	2,237	14.1%	
IT 企業	社数	53	46	61	76	80.3%	
	不足数	168	145	313	2,224	14.1%	
本 社 別	県内	社数	36	30	40	48	83.3%
		不足数	92	80	172	1,993	8.6%
	県外	社数	17	16	21	28	75.0%
		不足数	76	65	141	231	61.0%

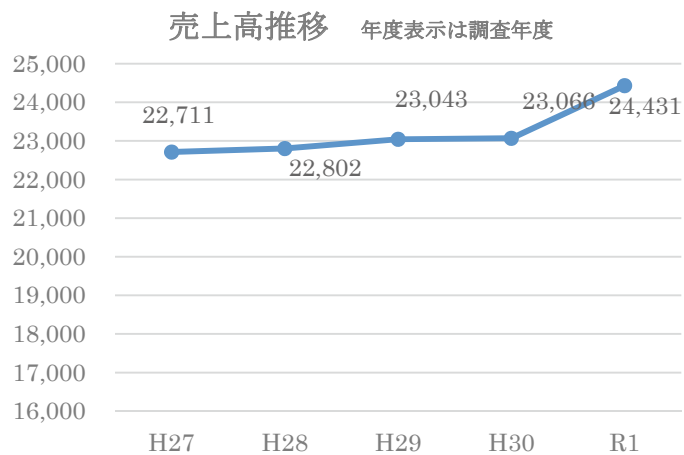
SEはシステムエンジニア、Pはプログラマーを示す

## (2) 売上高推移

### a) 売上推移

・令和元年度調査ソフト系 IT 企業の売上額合計は 24,431 百万円で、前年度比 5.9%の増加となった

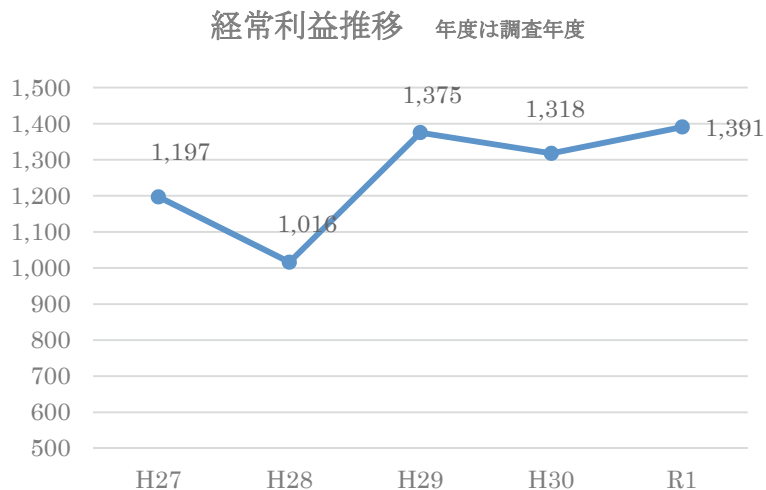
H29 年度調査	23,043 百万円 (回答企業 44 社)	
H30 年度調査	23,066 百万円 (回答企業 48 社)	(対前年比 100.1%)
<b>R1 年度調査</b>	<b>24,431 百万円 (回答企業 50 社)</b>	<b>(対前年比 105.9%)</b>



### b) 経常利益推移

・令和元年度調査ソフト系 IT 企業の経常利益額は 1,391 百万円で、前年度比 5.5%増。

H29 年度調査	1,375 百万円 (回答企業 38 社)	
H30 年度調査	1,318 百万円 (回答企業 39 社)	(対前年比 95.8%)
<b>R1 年度調査</b>	<b>1,391 百万円 (回答企業 42 社)</b>	<b>(対前年比 105.5 %)</b>



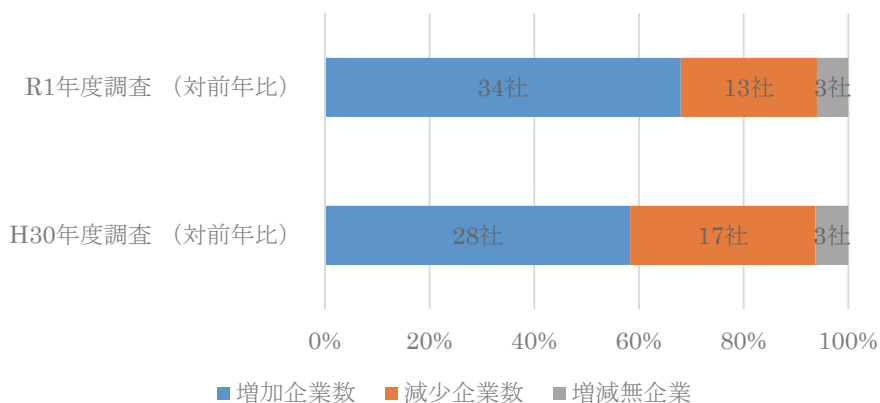


## c) 売上の動向

- ・令和元年度調査売上で、前年に対し増加している企業数は、34 社。
- ・令和元年度調査売上で、前年に対し減少している企業数は、13 社。
- ・昨年と比較し、増加している企業の割合が 9.7 ポイント増の 68.0%、減少した企業割合は▲9.4 ポイントの 26.0%となっている。
- ・IT 従事者 1 人当たりの売上高の中央値は 9.3 百万円。
- ・県内のみで活動している法人(県内法人)と県外でも活動している県内本社法人(県外活動県内法人)では、県内法人の売上が 7.4%増である一方、県外活動県内法人の売上は 5.2%増加となった

	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
H30 年度調査売上高(対前年比)	28 社	17 社	3 社	48 社
<b>R1 年度調査売上高(対前年比)</b>	<b>34 社</b>	<b>13 社</b>	<b>3 社</b>	<b>50 社</b>

個別企業売上の増減



### (3) Ruby 関連

#### a) Ruby エンジニア数推移(回答社全社)

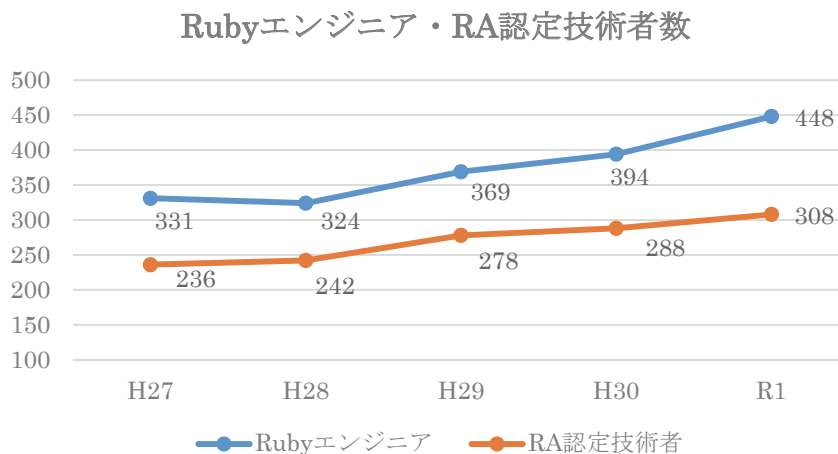
- ・令和元年度調査県内 Ruby エンジニア数は、448 名で前年比 13.7%増加となった。

	合計(社)
H29 年度調査	369 名(43 社)
H30 年度調査	394 名(49 社)
<b>R1 年度調査</b>	<b>448 名(51 社)</b>

#### b) Ruby アソシエーション認定技術者数推移(回答社全社)

- ・令和元年度調査 Ruby アソシエーション認定技術者合計数は、前年度比 6.9%増加。
- ・ Ruby Silver については、前年比 9.9%増加した。
- ・ Ruby Gold については、前年比 1.3%減少した。

	Ruby Silver	Ruby Gold	計
H29 年度調査	202 名	76 名	278 名
H30 年度調査	213 名	75 名	288 名
<b>R1 年度調査</b>	<b>234 名</b>	<b>74 名</b>	<b>308 名</b>



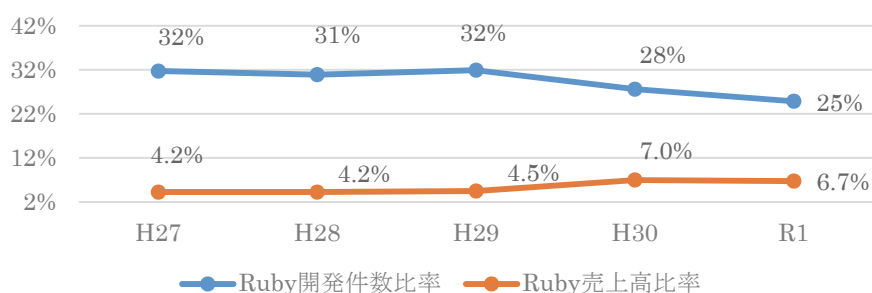
### c)システム開発件数(ソフト系 IT 企業)

- 令和元年度調査 1 件 50 万円以上のシステム開発件数は 15.3%減少した。  
Ruby 開発件数も 23.7%減少した。
- システム開発における Ruby の件数割合は 2～3 割程度にとどまる。

年 度	システム開発件数(県外)	Ruby 開発件数(県外)	Ruby 開発比率
H29 年度調査	1,273 件(104 件)	406 件(15 件)	31.9%
H30 年度調査	1,530 件(122 件)	422 件(25 件)	27.6%
<b>R1 年度調査</b>	<b>1,296 件(129 件)</b>	<b>322 件(31 件)</b>	<b>24.8%</b>

※県外:県外に本社を置く企業の開発件数

#### Rubyが占める割合

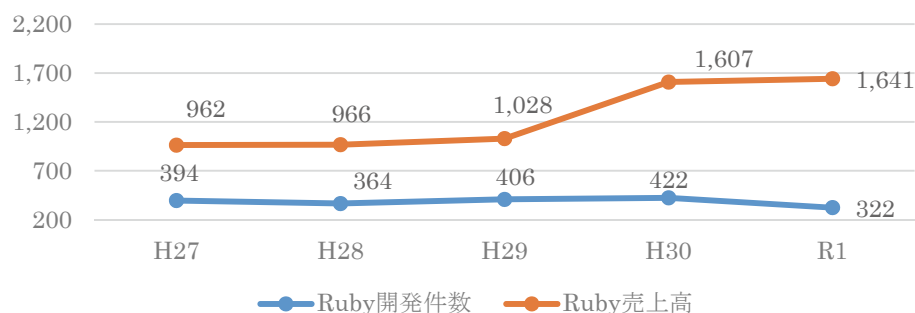


### d)Ruby 開発売上額(ソフト系 IT 企業)

- 令和元年度調査 Ruby 開発売上額は、前年比 2.1%の増加であった。Ruby を用いたシステム開発の売上は全体の売上の 6.7%である。
- Ruby エンジニアの 1 人あたりの受注金額 (中央値) は 2.2 百万円である。

年 度	ソフト系 IT 企業全売上	ソフト系 IT 企業 Ruby 売上 (県外)	Ruby 売上比率
H29 年度調査	23,043 百万円	1,028 百万円(84 百万円)	4.5%
H30 年度調査	23,066 百万円	1,607 百万円(383 百万円)	7.0%
<b>R1 年度調査</b>	<b>24,431 百万円</b>	<b>1,641 百万円(461 百万円)</b>	<b>6.7%</b>

#### Ruby開発件数・売上高



#### (4)情報処理技術者数(全回答社)

・情報処理関連国家資格取得に対する各社の熱意は大きいものがあり、近年特に情報セキュリティに関する資格取得の増加傾向が注目される。

	H29年4月1日時点		H30年4月1日時点		H31年4月1日時点	
	社数合計	技術者数合計	社数合計	技術者数合計	社数合計	技術者数合計
ITパスポート (初級シスアド)	39	264	38	228	45	282
基本情報(二種)	50	743	49	682	58	732
応用情報 (一種・ソフトウェア開発)	41	309	39	300	46	325
データベース	18	49	20	53	19	56
ネットワーク	19	69	18	59	20	68
エンベテッド	4	6	4	6	4	5
情報セキュリティー	24	132	21	115	25	123
ITサービスマネージャ (システム管理)	6	25	5	23	6	26
システムアーキテクト (特種・アプリケーション)	6	31	8	36	10	40
プロジェクトマネージャ	7	34	7	34	8	38
ITストラジスト (アナリスト・上級シスアド)	3	13	3	12	5	14
システム監査	3	6	4	7	4	7

## (5)IT 関連施策への提言や協会活動、資格取得に関する要望、その他等

### A 社(県内)

県外からの進出企業に対する助成は手厚いが、県内企業に対する助成は使えるものが少ないと感じています。

採用に対しての助成、事務所移転や建設に対しての助成が創設・拡充されることを希望します。

### B 社(県内)

- ・IT 人材育成の経費助成 (→行政)
- ・IT 技術者や IT 営業員等の人材確保支援 (→行政)
- ・継続的な IT 人材育成事業の推進 (→協会)

### C 社(県内)

従業員数や資格者数など、アンケートの項目が 1 回目と 2 回目と二回目で重複しているものがあります。

1 回目で確認した項目は 2 回目では除外するか、1 回に集約するか、負担軽減をご検討いただければと思います。

### D 社(県内)

Ruby 案件は多くないのですが、社内開発ツールとして Ruby を使っているのでそのような活用法なども含めて講座や情報をいただけると嬉しいです。

### E 社(県内)

- ・Ruby での開発案件数の変動が大きく、安定的な技術者強化が難しい
- ・止む無く、他言語での取り組みを進めた結果として増収となった
- ・Ruby での取り組みについては見直しも必要と思われる

### F 社(県内)

Ruby の新人教育研修(長期)

社内での教育は可能であるが、開発案件があるので人員を割けない状況である。  
そのため新入社員に Ruby の基礎を外部で受講させたいのですが、当社だけで開催すると数名の規模では費用的に難しいです。以前はあったかと思いますが再度ご検討願えないでしょうか？

## G社(県内)

・各自治体等では近年オープンデータ活用などテーマを設定したアイデアソン、ハッカソンを実施されています。

情報産業協会主体という形は難しいかもしれませんが、産官学連携のアイデアソンとかハッカソンのようなイベントを開催したり、またそれらを通して色々な世代(技術者、異業種の方々)が一緒になりグループワーキングすることでその手法を学ぶことができると良いと思います。これらは、各企業内でも色々なシーンで活用可能とも思います。

・また、上記と合わせて近年デザイン思考という言葉が聞かれます。

単なるモノのデザイン自体を考えるだけでなく、その思考、考え方はビジネスにおいて顧客視点だったり、地域課題解決を考えるうえでも有効かつ重要なものになるのではと考えます。

「デザインそのものの技術の学ぶ」、また「デザイン思考で物事を組み立てていく手法について学ぶ」場を、より多く作っていただければと思います。

## H社(県外)

Ruby の技術者認定試験受験チケット付き教育を企画実施して欲しい。

## I社(県外)

各社が持ちより(技術など)で島根発のソリューションを売り出していければと思っています。タオルなら今治などの、AIなら島根とか方向性を定めて産官学協業で進められないかと思っています。

## J社(県外)

プログラミン教育や IT 業界・スタートアップ業界へのキャリア教育の推進

### 3. 調査結果集計表

#### 3-1) 売上高・経常利益・IT 従事者数

区分	H29 年度調査									
	H29 年度調査 売上高 (百万円)	H29 年度調査 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H29 年 4 月 1 日時点)							合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数				
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ		
全回答社	23,323	1,376	1,237	100	57	686	4	15	2,099	
ソフト系 IT 社	23,043	1,375	1,226	98	57	685	4	15	2,085	

区分	H30 年度調査									
	H30 年度調査 売上高 (百万円)	H30 年度調査 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H30 年 4 月 1 日時点)							合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数				
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ		
全回答社	23,346	1,320	1,312	92	51	650	6	20	2,140	
ソフト系 IT 社	23,066	1,318	1,298	92	51	649	6	20	2,125	

区分	R1 年度調査									
	R1 年度調査 売上高 (百万円)	R1 年度調査 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H31 年 4 月 1 日時点)							合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数				
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ		
全回答社	33,851	1,705	1,392	88	58	675	7	17	2,237	
ソフト系 IT 社	24,431	1,391	1,380	88	58	674	7	17	2,224	

有効回答社数(令和元年 7 月)

- ・アンケート回答社数 78 社(うちソフト系 IT 企業 76 社)
- ・売上高有効回答社数 52 社(うちソフト系 IT 企業 50 社)
- ・経常利益有効回答社数 44 社(うちソフト系 IT 企業 42 社)

### 3-2) Ruby 関連調査項目

#### ① Ruby エンジニア数 ② Ruby アソシエーション認定技術者数 (全回答社)

H29 年度調査				
人数(H29年4月1日時点)				
Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数			
	Ruby Silver	Ruby Gold	合計	
合計	369 名	202	76	278 名

H30 年度調査				
人数(H30年4月1日時点)				
Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数			
	Ruby Silver	Ruby Gold	合計	
合計	394 名	213	75	288 名

R1 年度調査				
人数(H31年4月1日時点)				
Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数			
	Ruby Silver	Ruby Gold	合計	
合計	448 名	234	74	308 名

#### ③ システム開発件数(ソフト系 IT 企業)と Ruby を使用したシステム開発件数(内数) Ruby 開発売上額(受注金額 50 万円以上の件数 ソフト系 IT 企業)

H29 年度調査			
開発完了時点(H28年4月1日～H29年3月31日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
システム開発件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)	
合計	1,273 件(104 件)	406 件(15 件)	1,028 百万円(84 百万円)

H30 年度調査			
開発完了時点(H29年4月1日～H30年3月31日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
システム開発件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)	
合計	1,530 件(122 件)	422 件(25 件)	1,607 百万円(383 百万円)

R1 年度調査			
開発完了時点(H30年4月1日～H31年3月31日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
システム開発件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)	
合計	1,296 件(129 件)	322 件(31 件)	1,641 百万円(461 百万円)



#### 4. 回答企業一覧と参加団体

No.	本社所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
1	松江	(株)アイ・コミュニケーション	○	○	
2	東京	(株)アイティープロデュース出雲支店	○		
3	松江	(株)アイテック	○	○	
4	出雲	(有)アイナス		○	
5	松江	(株)アキュートシスコム	○	○	
6	松江	(株)アバンセ	○		
7	東京	(株)アレックス			○
8	松江	(株)イーストバック		○	
9	東京	(株)イード	○		
10	東京	(株)e-Front	○		
11	出雲	いずもトータルネット(株)		○	
12	東京	(株)インターネットイニシアティブ	○		
13	東京	エクスウェア(株)	○		
14	出雲	(株)エステック	○	○	
15	東京	(合同会社) S-WORKS	○		
16	松江	(株)エバーコム		○	
17	東京	エフ・エスソフトウェア開発(株)	○		
18	松江	(株)MC セキュリティ			○
19	松江	(株)オネスト	○	○	
20	東京	(株)オブティマ	○		
21	東京	ガリレオスコープ(株)	○		
22	東京	(株)コプロシステム			○
23	東京	(株)コミクリ	○		
24	浜田	(株)コンピュータ・コンサルタント	○	○	
25	東京	サイバートラスト(株)	○		
26	愛知	(株)CMC Solutions	○		
27	出雲	(株)シーエスエー	○	○	
28	松江	(株)ジェットシステム		○	
29	松江	(株)システムデザイン・アクティ	○	○	
30	松江	(株)システムリンク		○	
31	松江	(株)システム工房エム	○	○	

No.	本社所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
32	益田	(株)システムズアイ	○		
33	出雲	(株)島根情報処理センター	○	○	
34	松江	島根電工(株)	○		
35	東京	スタジオ和オリエント(株)			○
36	松江	セコム山陰(株)	○		
37	東京	(株)セントラル情報センター	○		
38	松江	(株)SOLA		○	
39	益田	(株)ソコロシステムズ		○	
40	松江	(株)ダイヤコンピュータサービス	○	○	
41	松江	ティーエスケイ情報システム(株)	○		
42	東京	ディーアイエスソリューション(株)			○
43	松江	(株)ティーエム 21	○	○	
44	松江	(株)テクノプロジェクト	○	○	
45	東京	テラテクノロジー(株)	○		
46	松江	日海通信工業(株)	○		
47	愛知	日本システム開発(株)	○		
48	出雲	(株)日本ハイソフト	○	○	
49	東京	(株)日本ワイドコミュニケーションズ			○
50	松江	(株)ネットワーク応用通信研究所	○	○	
51	出雲	(株)バイタルリード	○		
52	浜田	パストラルコンピュータシステム(株)	○		
53	浜田	(株)浜田コンピュータシステム	○	○	
54	広島	(株)日立インフォメーションエンジニアリング	○	○	
55	松江	ピーシーエッグ(株)		○	
56	松江	(株)ビジネスインフォメーションガーヴァン		○	
57	東京	(株)ヒューマンシステム	○		
58	松江	(有)ヒューマンネット	○	○	
59	松江	ファーエンドテクノロジー(株)		○	
60	東京	(株)フェンリル	○		
61	出雲	(株)フレックス・ポイント・システムズ		○	
62	出雲	(株)プロビズモ	○	○	
63	益田	(株)マイメディア	○	○	
64	益田	(株)マスダシステム開発		○	
65	松江	(株)マツケイ	○	○	

No.	本社所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
66	松江	(株)松江情報センター	○	○	
67	松江	(株)ミック	○		
68	東京	(株)モンスター・ラボ 島根開発拠点	○		
69	松江	(株)八雲ソフトウェア	○		
70	松江	(有)ヨネザワ写真館			○
71	松江	(株)ルーツ		○	
72	松江	和幸情報システム(株)	○	○	
73	松江	(株)ペンタスネット	○	○	
74	東京	(株)アイル ※	○		
75	東京	(株)ケー・エス・イー 島根開発センター ※	○		
76	東京	(株)パソナテック 島根 Lab ※	○		
77	出雲	(株)イーグリッド	○	○	
78	松江	NaClメディカル			○
		小計	56 社	39 社 (内情産協会員 25 社)	8 社
		合計	78 社		

※新規回答企業 2 社